

言語表現と文化の日英比較

福島大学 経済経営学類

福富靖之

0. はじめに

- (1) 「幅広く募っているという認識だった。募集しているという認識ではなかった」
- (2) a. 燃やしたけれど、燃えなかった。
b. *I burned it, but it didn't burn.
- (3) a. 沸かしたけれど、沸かなかった。
b. *I boiled it, but it didn't boil.
- (4) a. 彼を殺したけれど、死ななかった。
b. *I killed him, but he didn't die.
- (5) a. 彼を招いたけれど、来なかった。
b. I invited him, but he didn't come.
- (6) 日本語の「プロセス志向」と英語の「結果志向」
- (7) a. Olivia sent a letter to her mother.
b. Olivia sent her mother a letter.
c. Wayne sent a telegram to Canada.
d. *Wayne sent Canada a telegram.
- (8) a. Kevin threw the ball to Max.
b. Kevin threw Max the ball.
c. Kevin threw the ball to the ground.
d. *Kevin threw the ground the ball.

1. 先と後の言語学

- (9) 私たちはどのように「時」を認識しているか？
- (10) a. Christmas is coming up on us.
b. もうじきお正月がやってくる。
- (11) a. We are coming up on Christmas.
b. もういくつ寝るとお正月。
- (12) 時は未来から過去に向かって動いている。
- (13) a. The time will come when there are no more typewriters.
(そのうちタイプライターを一台も目にしない時代がやってくるだろう)
b. The time for action has arrived. (いよいよ行動に移すときが来た)
c. The deadline is approaching. (締め切りが刻々と近づいている)

- (14) a. The time to start thinking about irreversible environmental decay is here.
 (環境汚染対策を講ずる時期はすでに来ている)
 b. Time is flying by. (時が経つのは早い)
 c. Time flies. (光陰矢のごとし)
- (15) a. The time has long since gone when you could mail a letter for three cents.
 (3セントで手紙を送ることができた時代はとうの昔となってしまった)
 b. The time for end-of-summer sales has passed.
 (夏のさよならセールは終わってしまった)
- (16) 私たちは未来を向いて立っている。
- (17) I can see the face of things to come.
 (これからどうなるかを想像することができる)
- (18) He was always an undramatic, unimaginative man who never took time by the forelock.
 (彼は見えても退屈で平凡すぎる男だった。チャンスを逃さず事を起こすことなど決してしなかった)
- (19) a. In the following weeks, there will be no vacations.
 (この先何週間かは休みはない)
 b. In the weeks following next Tuesday, there will be very little to do.
 (次の火曜から先の何週間かはほとんどすることがないだろう)
- (20) a. In general, don't do a hard run on either of the two preceding days or the day after a race.
 (一般的には、レースに出る前二日とその翌日は、きつい走りは避けるのがよいです。)
 b. On the preceding day, I took a long walk. (その前日、わたしは長時間散歩をした)
- (21) a. 前日、先月、前世紀、前世、午前、前人未到、前任、前提、前納、前奏、前代未聞、前書き、前評判、前宣伝、前売り券 など
 b. 後日、今後、午後、明後日、後書き、後ほど、後々の、後任、後世、また後で、後から、後悔、後継者 など
- (22) a. 先手、先攻、先発列車、先輩、先に片付ける、お先にどうぞ、先回り、先ずは、先んずる、先立つものがない、代金先払い、先生、先駆、先見の明、先天的 など
 b. 後手、後攻、後発列車、後輩、後で片付ける、後から行く、後回し、後世の人、代金後払い、後天的 など
- (23) a. 先々のこと、先行き、先延ばしにする、幸先が良い、もう先がない など
 b. 先日、先月、先週、先々月、先頃、先般、先史学、祖先、先人 など

2. 手足口の言語学

- (24) a. 足を洗う
b. wash one's hands of ... (～から手を引く、～と手を切る)
- (25) 日本語話者と英語話者とは、手と足に関する基本的な想定が異なっている。
- (26) 日本語： 手はきれいであるのが通常の状態
英語： 手は汚れているのが通常の状態
- (27) 手を汚す、手を染める
- (28) have clean hands (潔白である) with clean hands (やましいところなく)
keep one's hands clean (不正に関与しない) white hands (無実、潔白)
- (29) a. 口数が多い、口数が少ない、口がうまい
b. talkative, a good talker, a poor talker
- (30) 日本語： おしゃべりは好ましくない
- (31) a. 悪口 (*良口)、口の悪い人 (*口の良い人)、大口、へらず口、無駄口、口出し
差し出口、口車、口うるさい、口やかましい、口が軽い など
b. all mouth (口先だけの人) have a big mouth (大言壮語)
- (32) a. 毒舌、二枚舌
b. acid tongue (意地の悪い話し方) barbed tongue (とげのある言葉)
devil's tongue (悪魔の言葉) evil tongue (毒舌) forked tongue (二枚舌)
foul tongue (口汚い言葉) have a loose tongue (口が軽い)
long tongue (おしゃべり) sharp tongue (とげとげしい物言い) など

3. まとめ：「国境のある文化」と「国境のない文化」

国境のない文化： 人間としての文化、あるいは、人間であるがゆえに共通にもっている文化

国境のある文化： そこにしか見ることのできない閉じた文化